

高齢者向け住まい・施設における救急搬送時の情報伝達事項

～ 円滑な救急対応等に向けて ～

全国の高齢者の救急搬送は、高齢化の進行とともに増加傾向にあります。また、住宅型有料老人ホームなど的高齢者向け住まいや、特別養護老人ホームなどの施設も大幅に増えています。

このような中、高齢者向け住まい・施設における円滑な救急対応等を図るため、九都県市において「高齢者向け住まい・施設における救急搬送時の情報伝達事項」を作成しました。

事前に本人の情報を整理し、救急要請時に救急隊員へ情報を伝達していただくことで、円滑な救急対応につながります。



基本 項目

救急情報連絡シート等を作成している
全ての都県市が採用している項目

施設情報等	名称
	電話番号
入居者情報	氏名
	住所
	性別
	生年月日
	年齢
	電話番号
	緊急連絡先
医療情報	治療中の病気
	既往歴
	服用している薬
	かかりつけ医療機関 又は 協力医療機関等
保険情報等	介護区分

推奨 項目

救急情報連絡シート等を作成している
複数の都県市が採用している項目

施設情報等	所在地
	担当者
	情報シート作成日
	情報シート確認・更新日
入居者情報	情報シート作成者
	緊急連絡先への連絡状況
	アレルギー
医療情報	施設における看取り対応の希望の有無
	緊急時の医療処置に関する希望の有無
	医療保険
保険情報等	障害者手帳
	ADL情報
救急要請時の情報 (申し送り事項)	歩行・食事・入浴・会話・排泄
	救急要請に至った経緯
	バイタル（測定時間・意識・呼吸数・脈拍数・血圧・体温・SpO2・瞳孔）
	応急手当実施状況・薬剤等
	連絡済医療機関

本人の状態等により伝えるべき情報伝達事項は異なりますので、項目は目安としてご利用ください。

九都県市 高齢者向け住まい・施設における円滑な救急対応等に関する検討会
(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)